

# 調査依頼書 (AT-13F1)

年 月 日

## 一般事項

1. 御社名：  
部署名：  
ご連絡先住所：〒  
TEL： ( )  
2. 購入先：  
購入先担当者：
- ご担当者：  
FAX： ( )  
購入年月日：  
連絡先 (TEL)： ( )

## ハードウェアとネットワーク構成

### 1. ご使用のハードウェア機種 (製品名)、シリアル番号 (S/N)、リビジョン (Rev)

製品名： AT-13F1



2. お問い合わせ内容 別紙あり 別紙なし  
設置中に起こっている障害 設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図 別紙あり 別紙なし  
簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

CentreCOM 1300 シリーズ スペアファンモジュール

# AT-13F1 ユーザーマニュアル

この度は、CentreCOM1300 シリーズ AT-13F1 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、AT-1331-10 および AT-1331-80 (以下 AT-1331-10/80 と表記) 専用のスペアファンモジュールです。前面パネルに RS-232 ポートを装備しており、AT-1331-10/80 に搭載された通信モジュール (AT-13A1 など) の設定や診断を行うためのソフトウェアにアクセスすることができます。このユーザーマニュアルをお読みになり、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。

## 1 特長

- AT-1331-10/80 内部を冷却するファンを 4 基装備
- AT-1331-10/80 内蔵ソフトウェアにアクセスするためのターミナルポートを装備
- AT-1331-10/80 の動作中に着脱可能なホットスワップ機能

## 2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかどうか確認してください。また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

- AT-13F1 本体
- 製品保証書
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール (3 枚)
- ユーザーマニュアル (本書)

## 3 各部の名称と機能

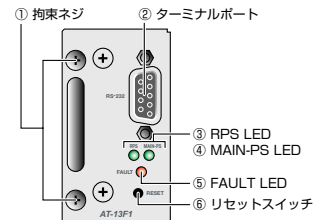


図 1 AT-13F1 前面図

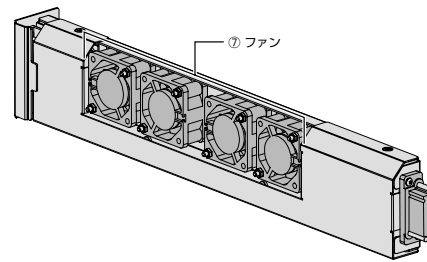


図 2 AT-13F1 (側面) 外観図

- ① 拘束ネジ  
AT-1331-10/80 に装着し、固定するためのネジです。
- ② ターミナル (RS-232) ポート  
RS-232 ケーブルでコンソールを接続するためのポートです。コネクタは 9 ピン メスタイプです。ケーブルは RS-232 ストレートケーブルを使用します。
- ③ RPS LED  
リダダント電源モジュール (AT13E1-10/80) から電源が供給されているときに点灯します。AT13E1-10/80 から電源が供給されていない場合、消灯します。
- ④ MAIN-PS LED  
AT-1331-10/80 の内蔵電源から電源が供給されているときに点灯します。電源ケーブルが正しく接続されていないか、指定した電源電圧が使用されていない場合、消灯します。
- ⑤ FAULT LED  
システムまたは内蔵ソフトウェアが故障、もしくは本製品に搭載されているファンのいずれかに障害が発生したときに点灯します。セルフテスト実行時に点滅します。システムやファンに異常がない場合、消灯します。
- ⑥ リセットボタン  
本体 (AT-1331-10/80) を再起動させるためのボタンです。先の細い棒などで押すと再起動し、本体のセルフテストを行います。
- ⑦ ファン  
鋭利なもの (縫い針など) や通電性のあるもので、リセットボタンを押さないでください。  
空気の循環をよくして、熱を逃がすためのファンです。



## 安全のために

必ずお守りください

**警告** 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

**分解や改造をしない**  
本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

**雷のときはケーブル類・機器類にさわらない**  
感電の原因となります。

**異物を入れない 水は禁物**  
火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**通風口はふさがらない**  
内部に熱がこもり、火災の原因となります。

**湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のある場所には置かない**  
火災や感電の原因となります。

**取り付け・取り外しのときはコネクタ・回路部分をさわらない**

電源プラグをコンセントに差したままでは、コンピューターに電気が流れていきます。感電の恐れがありますので、取り付け、取り外しを行う際は、コネクタ・回路部分にさわらないように注意して作業してください。

## ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・ 急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)
- ・ 湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所 (湿度 80% 以下の環境でご使用ください)
- ・ 振動の激しい場所
- ・ ほこりの多い場所や、シュートンを敷いた場所 (静電気障害の原因となります)
- ・ 腐食性ガスの発生する場所



**静電気注意**  
本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

**取り扱いにはいねい**  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

## お手入れについて

**清掃するときは電源を切った状態で**  
誤動作の原因になります。

**機器は、乾いた柔らかい布で拭く**  
汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤 (中性) をしみこませ、強く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

**お手入れには次のものは使わないでください**  
石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん (化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)



## 4 装着のしかた

本製品はAT-1331-10/80に装着されているファンモジュールの交換用スペアです。装着されているファンモジュールのファンが故障した場合、可能な限り早めに本製品と交換してください。

**ファンモジュールのファンが2個以上故障した場合AT-1331-10/80の動作に深刻なダメージをもたらす可能性があります。ファンが1個でも故障した場合には、早急に交換することを強くお勧めいたします。**  
ファン障害の確認方法については、AT-1331-10/80のマニュアルを参照してください。

**ファンモジュールを取り外してから本製品を取り付けるまでの間、AT-1331-10/80は冷却ファン無しで動作しています。AT-1331-10/80の故障を防ぐため、取り付け作業は速やかに完了するようにしてください。**

1. AT-1331-10/80前面のファンモジュール用スロットに装着されているファンモジュールの拘束ネジをドライバーで緩めて、故障したファンモジュールを外してください。

**AT-1331-10/80取り付けネジ穴の右隣にある皿ネジは、ファンモジュールの本体と前面パネルを固定するためのものです。絶対に取り外さないでください。**

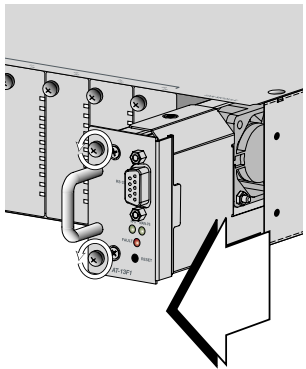


図3 ファンモジュールの取り外し

2. スペアファンモジュール（本製品）をスロットのボードガイドに沿って差し込みます。本製品前面のパネルがAT-1331-10/80前面のパネルと掛う位置まで押し込み、拘束ネジを締めてください。

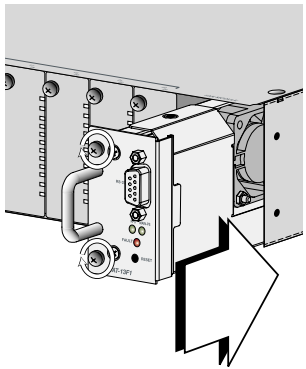


図4 本製品の取り付け

**故障や事故の原因となりますので、絶対に内部の部品に手など触れないでください。**

## 5 ターミナルポートの接続

コンソールを使用してAT-1331-10/80内蔵ソフトウェアにアクセスする場合は、RS-232ストレートケーブルで、本製品のターミナルポートとコンソール側のRS-232コネクタを接続します。内蔵ソフトウェアの設定については、AT-1331-10/80のマニュアルを参照してください。

### ● コンソール

コンソールはVT-100互換のターミナルエミュレーターを実行するRS-232コネクタ付きのコンピュータ、または非同期のRS-232コネクタを持つVT100互換機をご使用ください。

### ● ケーブル

ケーブルはRS-232ストレートケーブル（9ピンオス-9ピンメス）を使用します。接続する機器にあわせて、別途変換コネクタをご用意ください。

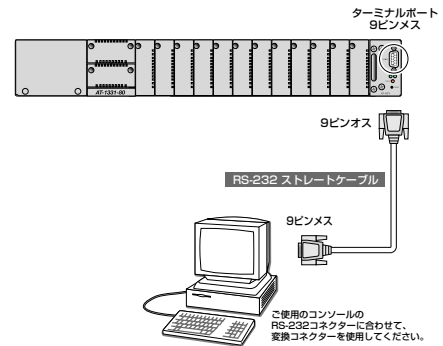


図5 コンソールとの接続

## 6 トラブルシューティング

「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

### ● MAIN-PS LEDまたはRPS LEDは点灯していますか？

- MAIN-PS LEDまたはRPS LEDが点灯しない場合は、電源ケーブルに断線がないか、電源ケーブルが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。また、電源プラグを別の電源コンセントに差し替えるなどして、正常に動作するか確認してください。

- 本製品がAT-1331-10/80に正しく取り付けられているかどうか確認してください。

本製品の動作状況は、LEDによる確認以外にAT-1331-10/80に接続されたコンソールターミナル上でも確認することができます。詳細はAT-1331-10/80に付属のマニュアルを参照してください。

リダント電源モジュール（AT-13E1-10/80）を装着している場合は、リダント電源モジュール（AT-13E1-10/80）に付属のマニュアルのトラブルシューティングを参照してください。

### ● RS-232 ケーブルは正しく接続されていますか？

コンソール側の設定が正しいにも関わらずターミナルソフトウェアに接続できない場合はRS-232ケーブルが正しく接続されているか、正しいケーブルを使用しているかなどを確認してください。

## 7 製品仕様

環境条件	
動作時温度	0～40℃
動作時湿度	80%以下（ただし、結露なきこと）
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下（ただし、結露なきこと）
外形寸法（突起部含まず）	
	36（W）X 397（D）X 64（H）mm
重量	
	約590g

## 8 保証

製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」をお読みになり、「お客様インフォメーション登録カード」に必要事項を記入して、弊社「お客様インフォメーション登録係」までご返送ください。「お客様インフォメーション登録カード」が返送されていない場合、修理や障害発生時のサポートなどが受けられません。

### ● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命・身体に対する被害、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）については、弊社はその責をいっさい負わないこととします。

## 9 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、裏の「調査依頼書（AT-13F1）」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記のサポート先にFAXしてください。電話による直接の問い合わせは、できるだけご遠慮ください。FAXで詳細な情報をお知らせいただくと、電話によるお問い合わせよりも、より早く問題を解決することができます。記入内容の詳細については、「調査依頼書のご記入にあたって」をご覧ください。

### ○ アライドテレシス サポートセンター

Tel : ☎ 0120-860-772  
月～金曜日（祝・祭日を除く）9:00～12:00  
13:00～18:00

Fax : ☎ 0120-860-662  
年中無休 24時間受け付け

## 10 調査依頼書のご記入にあたって

「調査依頼書」は、お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。迅速に障害の解決を行うためにも、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、次の点にそってご記入ください。記入用紙に書ききれない場合は、プリントアウトなどを別途添付してください。

### ● ご使用のハードウェア機種について

製品名、製品のシリアル番号（S/N）、製品リビジョン（Rev）を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンは、製品の底面に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

（例） 

### ● お問い合わせ内容について

- どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に（再現できるように）記入してください。
- エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

### ● ネットワーク構成図について

- ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
- 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

## 11 おことわり

- 本書は、アライドテレシス株式会社が作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

Copyright © 2002 アライドテレシス株式会社

## 12 商標

CentreCOMは、アライドテレシス株式会社の登録商標です。

## 13 マニュアルバージョン

2002年9月 Rev.A 初版